

『竹嶋橋の架け替えは、
財政面から可能なのか』

「長期的な計画に基づき取り組む」

Answer

加藤 秀文 議員



問

町税合計は企業を誘致し高鍋町が30億円投資しても減少、投資の効果なしなのか。

町長

企業誘致を行う一番の目的は、雇用の創出。どの市町村も全て企業誘致を推進する。産業立国の我が国の基本的な成り立ちである。町民の方が安定した給与収入を得ることで個人住民税の収確保が図られると共に、新規に課税される固定資産税や法人住民税が見込まれることから町税全体では効果が無いとは言えない。令和5年度の固定資産税だけを

見ると、令和4年度と比較して約1億6千万円の増加を見込んでおり、これは企業誘致による工場の新設等が主な要因と聞いている。

問

財政指数を良くするのが町づくりの目的ではない。豊かで美しく誰もが住みたいと思う街をつくるには優れた財政運営が必要であると考えるが。

町長

自治体は何もしなければ各種財政指数は良くなる様に見える。しかし重要な事は長期的に何をやっていくかだ。竹嶋橋の架け替えについては、財政状況を十分勘案しつつ、議会の理解を得ながら、長期的な計画に基づき取り組んでいきたいと考えている。

問

足元の暗さから通行者の安全確保の対策についてはどう

桧原 富子 議員



問

台風、地震、線状降水帯と、今までとは違う災害が増えている。町民の命を守るために、きめ細かい避難計画や、役場・消防署・警察署及び消防団などの連携を行い、避難困難者の把握に、架け橋などの協力や自治公民館や民生委員また町民の方々の協力を得なければ、命を守る行動ができないのではないか。

町長

異常気象の影響等で、想定を上回る災害が発生している。

『災害対策、避難計画について』

「命を守る町を創る体制と
仕組み作りを検討」

Answer

意見

車中泊を必要としている方々は、少数派。しかし、命に変わりはないので、車中泊の指定場所をいち早く探していただきたい。

問

津波想定のある東西小学校の避難場所の備蓄品などはどうなっているのか。

総務課長

東西小学校の校舎屋上は、津波発生時の指定緊急避難場所となっているが、津波が引くまでの間に必要な飲料水や食料等の備蓄品は、現在、備え付けていない。今後、備蓄品の備付けの必要性、スペースの確保等については、教育委員会と協議していく。

福祉課長

要介護度や障害等級などに基つき、避難行動要支援者の名簿を作成している。（名簿の情報を避難支援等関係者に提供することについて同意が得られてい

整備について

問

この通路に不備がある状況は確認されているのか。

教育総務課長

大きくは、複数出来ていて車両の通行や児童の登下校にも支障を来している状況であると確認している。

問

この状況で児童の学校内での安

全は護られるのか。

教育総務課長

最終的にアスファルト等で舗装工事を行う必要があると考えるが、今後、校舎の改修等も控えており、改修工事が終わってから舗装する方がよいと考える。それまでは、年一回であった補修回数を複数回に増やす等として、安全・利便性を確保したいと考



東小学校正門付近の状況

える。

春成 勇 議員



要望

現在は踏切拡張の事業化は厳しいとのことだが、将来的には踏切拡張は必要だと思ふ。検討していただきたい。

問

人口減少に伴い、量や料金が減ってくると思われる。上下水道施設の今後の更新計画は、持続可能な事業運営に向け、将

課上下水道課長

来の人口動態に合わせた施設整備計画を作成し、将来の更新需要の平準化を図っていく。

問

人口減少になる中で、空き家が必要でないと決めて空き家の解体工事を行っていると思うが、最近の件数は。

建設管理課長

令和2年度に策定した空き家が315戸、解体した空き家は令和2年度が14軒、令和3年度が12軒、令和4年度が13軒である。

問

8月8日避難指示地区が発令され11,000名と報道されたが、町民が避難所へ全員避難できるのか。避難とは町の開設する避難所に

総務課長

避難するのではなく、安全な親戚、知人宅、ホテルや自宅の安全な場所、自宅の2階への垂直避難等の安全確保が避難の方法となる。

問

8月18日に大雨で坂本地区で民地内の崖崩れが2か所あったが、土砂撤去の対応は。

総務課長

私有地で崖崩れが発生した場合、土地所有者もしくは占有者が対応していただく。地区の方や消防団が協力して土砂の撤去をしていただいた。

問

町内の浜の清掃はボランティアの人数が蚊口の浜2000人、鳴野の浜30〜50人、堀の内は有志の方が行っ

町長

蚊口の浜は長い歴史と蚊口地区の清掃がずっと続いている。多くの人が集まり、ボランティアが出来る形にできないか今後検討していきたい。

問

道路整備で、モナコパチンコ南側駐車場のカーブミラーのある道路から東側へ140mの1車線道路があり、離合するのに無断で空き地を利用して状況が続いている。その対策は。

建設管理課長

道路整備の事業化には、緊急性や費用対効果等を考慮しながら今後計画していく



道路整備が待たれる樋渡1線

必要があると考える。



様々なパターンの避難計画も作り、訓練などを行いながら防災意識を高めていくことが命を守る行動につながると思う。